

# GLOBAL OUTLOOK

## ロータリアンのための職業奉仕入門



# DO GOOD WORK

## (よい仕事をしよう)

ロータリーに入会した時のことを思い出してください。誰かが推薦してくれたのは、あなたがその道で成功した人として尊敬されているからではないでしょうか。自分の職業上のスキルを生かしてほかの人々を助けることは、ロータリーの核心とも言える部分です。しかし、具体的にはどのようなことを意味するのでしょうか。本号では、マーシーシップス（ボランティアの医師、看護師、教員、料理人を乗せた病院船を運営する非営利団体）創設者とのインタビュー、職業研修チーム（VTT）を結成・派遣するためのアドバイス、ロータリー財団補助金活動の評価にあたる専門家グループなどを紹介することで、「職業奉仕」のさまざまな側面を探求します。また、それぞれの職場でリーダーとして活躍する人々が、従業員、仕事仲間、そして地域社会の中で、模範となる倫理的行動をとることも、職業奉仕の一つのかたちです。本号で、職業奉仕を実践するアイデアが見つかるでしょう。

# 専門分析 マーシーシップス 創業者 ドナルド・ スティーブズ氏 に聞く



病院船「アフリカ・マーシー号」を運営し、各地で無料の医療サービスを提供する非営利団体マーシーシップスは、世界的な規模の職業奉仕のモデルです。毎年、数十か国の外科医、歯科医、看護師、教員、料理人、技師など1,600人以上がマーシー号に乗船し、ボランティア活動を行っています（ロータリー財団とマーシーシップスの戦略パートナーシップの下、ロータリアンは、パッケージ・グラントを通じて、職業研修チーム[VTT]を派遣できます）。マーシーシップス創設者のドナルド・スティーブズ夫妻には、先天的な障害のある子どもがいます。彼らは、自分たちが発展途上国に住んでいて、同じ状況に直面したらどうなるだろうかと考えました。マーシーシップスは、1978年の設立以来、250万人近い人々に、10億ドル以上に相当する医療サービスを提供してきています。

**医療サービスの提供に船を使おうと決めたのはなぜですか。陸上の医療施設と比べてどのような利点がありますか。**

私たちの病院船は、必要なものを完備した、最新の医療機器を積み、ボランティアのための宿泊施設やインフラをすべて備えて、発展途上国の港に寄港することができます。医療サービスの提供だけでなく、船上の管理された環境で医療研修も行っています。治安の不安定な地域で病院を建てた人からは、運営が非常に困難だと聞いています。病院を建設しても、その後、水や電気が常時使えるかどうか保証はありません。物資を確保するのも難しく、また盗難の心配もあります。

**長期ボランティアは2年以上、船で活動するそうですね。これはとても長い期間ですが、医師や看護師といった人々が、仕事を離れて奉仕に携わる理由は何でしょうか。**

ボランティアたちは皆、自分の利益のためではなく、大義のために活動するという強い目的意識を持っています。

これは大きなモチベーションです。同じビジョンに共感する何百人ものボランティアと一緒に活動することで、お金では買えない貴重な経験ができるのです。

**スティーブズさんほか、多くのボランティアは母国を離れて船上で生活しますが、船で暮らすにはどのような心構えが必要でしょうか。**

格言の通り、“心の通う場所こそ、我が家”です。この船では、一つのコミュニティで生活する者同士の一体感があります。船上で築かれた友情は生涯続くものです。船の中で静かな場所を探すのは難しいでしょうし、また仕事と私生活との境があまりないので、誰もが適応できる環境ではないかもしれませんが、しかし、船は1年ごとに港を移動し、“我が家”の中は変わりませんが、周りの風景が変わります。各自のキャビンは小さくても、陸上の“我が家”に劣らず居心地がいいものなのです。

**「結婚」と「非営利の人道活動」はどちらも大きな努力を必要としますが、お二人はそれをうまく両立しておられます。夫婦で人道活動に参加したいと考える人のために、何かアドバイスはありますか。**

何よりもチームワークです。夫婦は平等に力を出し合うチームです。それぞれの役割や責任、互いへの愛情の伝え方など、オープンに話し合うことが大切です。また、非営利の活動を生活の最優先とするのではなく、夫婦や家族で過ごす時間も大切に、バランスを取ることです。

**マーシーシップスは長年、世界中の恵まれない地域社会に希望と癒やしをもたらしてきました。団体の使命を実行してきた中で、近年に遂げた大きな発展や進歩は何だと思えますか。**

私たちの活動のやりがいは、奉仕の現場で何千人もの



# 職業を奉仕に生かす： ロータリー財団の 専門家グループ

建築業界で40年近い経験を持つフランス・ツス・ツスピラ氏(ウガンダ・カンパノース・ロータリークラブ)は、建築、価格、資材調達に関してよく知っています。しかし最も重要なことは、彼がプロジェクトの落とし穴についてもよく知っているということです。各分野に精通したロータリアンがボランティアで、ロータリークラブや地区が財団補助金を使って実施するプロジェクトの評価を行う「ロータリー財団専門家グループ」のメンバーの一人として現地を赴いた時、ツスピラ氏は、自分の専門的知識をクラブや地区に提供します。「過去の失敗から学んだことは多い」と話すツスピラ氏は同グループの副委員長です。「評価されるのは、専門的な見通しだけではありません。これまでに経験した現場での落とし穴を見つけることも大切です」

専門家グループのメンバーは、ロータリーの6つの重点分野のいずれかに精通し、補助金管理と財務・会計の知識を備えています。例えば、弁護士、調停人、ソーシャルワーカーが、平和と紛争予防・解決のプロジェクトを実施しているロータリアンにアドバイスをしたり、医師、看護師、疫病学者が母子の健康を支援するプロジェクトのために医学的見地から情報を提供したりします。主にプロジェクト実施の可能性を検討し、実施地を視察し、成果の評価などを行います。これらを通じて、補助金資金が責任をもって使われていることを確認します。「私たちはプロジェクトを形づくりのお手伝いをしています。失敗の危険性があればそれを指摘し、今後の改善点を伝えます」。地域社会を良くするために、全精力を注ぐロータリアンに出会えるのも、この活動の魅力だと語るツスピラ氏。「毎回の訪問は学びの連続です。評価をする側である私が逆に学ぶことも多いのです」

専門家グループは現在、以下の分野のボランティアを探しています。お問い合わせは、cadre@rotary.org まで。

- ・アフリカ、アジア地域で、母子の健康に関わる医療関係者（看護師、産科医など）
- ・アフリカ、アジア地域で、水と衛生に関わる専門家（土木技師、機械工学士など）
- ・北アメリカ、中央アメリカで、スペイン語が話せる監査人
- ・ヨーロッパ、アフリカ地域で、ポルトガル語を話す専門家（すべての重点分野）
- ・アフリカに住むロータリアン（すべての重点分野）
- ・モニタリングと評価の職務経験があるロータリアン



人々を救えることですが、最も大きな進歩は私たちが奉仕した国々で能力を構築することです。私たちの病院船を舞台にアフリカの医師や医療関係者に研修を行えば、病院船が次の地に向けて去った後も、彼らは学んだ技術を生かして人々の治療に当たるでしょう。研修を通じて保健医療の能力を構築する上で私たちが重要視するのは、心構えがしっかりしていて、そしていつでも医療を受けることができるように、ということです。外科医は主に、眼、一般、顎顔面に関する外科的な専門分野について研修を受けます。そのほかの医療関係者は歯科衛生士、歯科助手、緩和ケアについて研修を受けます。ロータリーと戦略的パートナーシップを通して、衛生・感染対策と白内障手術に関する研修を提供しています。さらに、継続教育では精神医療、麻酔学、助産術、リーダーシップに関する研修も行っています。

**発展途上国での保健改善に力を入れておられますが、人々の健康はその国の安定にどのような影響があるでしょうか。**

健康な人は、そうでない人よりも生産的です。私たちは“最貧国”と言われる地域で活動しています。これらの国には、医療サービスがほとんどないか、あっても非常に高額な国もあります。マーシーシップスの大きな白い船の到着は、多くの人々にとって唯一の希望の光となります。緊急の医療ニーズに対応し、将来の医療サービスを提供する人材を育てることで、その地域の医療保健全体が改善されるのです。

**マーシーシップスが成功すると確信したのは、いつでし**

# 職業研修チーム・プロジェクトを成功させるために

職業研修チーム (Vocational Training Team, V T T) は、ロータリー財団が長年にわたり実施してきた職業研修を土台としています。V T Tは、若い職業人が海外で自分と同じ職業を見学する機会を与えてきた「研究グループ交換 (G S E)」の概念を発展させ、参加者が職業上のスキルを使って他の人を支援する機会を盛り込んだものです。地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントのいずれかを使って派遣することができますが、補助金の種類によって要件が異なります。第 6400 地区 (カナダ・オンタリオ州の一部とアメリカ・ミシガン州) のロータリアン、ジャネット・ケリー氏は、これまでに G S E と V T T (3 回) でリーダーを務めた経験があります。「G S E ほど素晴らしいプログラムはないと思っていましたが、現地での奉仕活動にも参加できる V T T を経験して、V T T の良さを実感しました」。彼女が紹介してくれた V T T 成功の秘訣を以下にご紹介します。

たか。

初めての手術を終えた時です。その手術で一人の人生が変わったのを見て、この活動の重要性を悟りました。

**ロータリーとマーシーシップスの戦略パートナーシップを通して、ロータリアンはどのような人道的活動ができるでしょうか。**

マーシーシップスは、人々の協力で実現しています。医療を提供し、現地の医療体制を整えるには、ロータリーとのパートナーシップが不可欠です。ロータリアンは医療関係者から成るチームを結成・派遣して、地元の医師や看護師の研修を助けることができます。私たちは協力して緊急かつ短期の医療ニーズを満たす一方で、現地の医療設備を整えるという長期的なニーズにも取り組みます。マーシーシップスの一つひとつの活動は、ボランティアの人とリソースを分けてくれる人のおかげで成り立っているのです。

**マーシーシップスが病院船を拡大するかは、どのようにして決まりますか。**

まだはっきりとしたスケジュールは立っていませんが、既に、船を拡大する方向で動いています。マーシーシップスの国際理事会が包括的な拡大プランを立案し、2 倍の人数のボランティアが乗船できる 2 隻目の病院船を建造する予定です。このプロジェクトには多額の資金が必要ですが、目的に沿って設計された船をつくり、医療サービスと医療研修の両方をもっと多くの人々に提供できるようになるでしょう。

**(1) 既知っている人を通じて機会を探す** V T T プロジェクトは、現地の人が自分たちで問題を解決したり、生活の質を向上する実施地域の能力を高めるものでなくてはなりません。活動を計画する際は、海外の知り合いが多いガバナーや会員に相談してみるようケリー氏は提案します。「毎年ガバナーは研修でほかの地区のガバナーと直接顔を合わせます。中にはプロジェクトのアイデアをガバナー同士が話し合うケースもあります」

**(2) 新しい“ルール”を上手く利用する** G S E では、ロータリアンのチームリーダー 1 人と、ロータリアン以外で 25 ~ 40 歳のチームメンバー 4 ~ 6 人を含めることが条件となっていました。V T T ではチームの編成がより柔軟となり、チームメンバーの数に制限はありません。ロータリアンが参加できる場合もあります。また G S E ではペアとなった地区がチームを派遣し合いましたが、V T T では相互にチームを派遣する必要はありません。

**(3) 訪問前の手配は皆で分担する** ケリー氏は、共同委員長のアルマンド・サルダノポリ氏と協力して必要な準備を整えたほか、ほかのロータリアンにも協力を呼びかけました。メンバーの募集にあたっては、ある委員会が、医療関係者への告知、ピラづくり、クラブへの呼びかけ、メディアへの連絡を担当しました。ケリー氏をはじめ、ほか数人が申請書の審査にあたり、別の委員会が面接を担当しました。



# 補助金を使って職業研修 チームを派遣しよう

## 地区補助金

地区補助金を利用したV T Tは、ロータリー財団の使命（親善・平和の推進、健康状態の改善、教育の支援、貧困の緩和）を目指したものであることが条件となります。

**チーム構成：**地区が決定。年齢を問わず、ロータリアンであるなしにかかわらず参加できます。

**訪問の目的と期間：**提唱者が決定。例えば、文化交流と参加型の研修を組み合わせた訪問や、相手地区との相互交換とすることができると決めることができます。

**予算：**提唱者が決定

## グローバル補助金

グローバル補助金によるV T Tは、ロータリーの6つの重点分野（「平和と紛争予防／紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」）のいずれかに該当していることが条件となります。また、チームメンバーあるいは現地参加者の能力を向上させること、持続可能かつ測定可能な成果を出すことも条件となります。2か国のロータリークラブまたは地区が提唱したものである必要があります。一口の補助金で複数のチームを派遣することも可能です。

**チーム構成：**該当するロータリー重点分野において少なくとも2年以上の職務経験を持つ2人以上（ロータリアンであるなしを問わない）のメンバーが必要。チームのリーダーは、その重点分野を専門とし、ロータリーに関する一般的な知識と海外経験を有するロータリアンが務めますが、状況に応じて、ロータリアンではない人がリーダーとなることをロータリー財団が認める場合もあります。年齢制限なし。

**訪問期間：**提唱者が決定

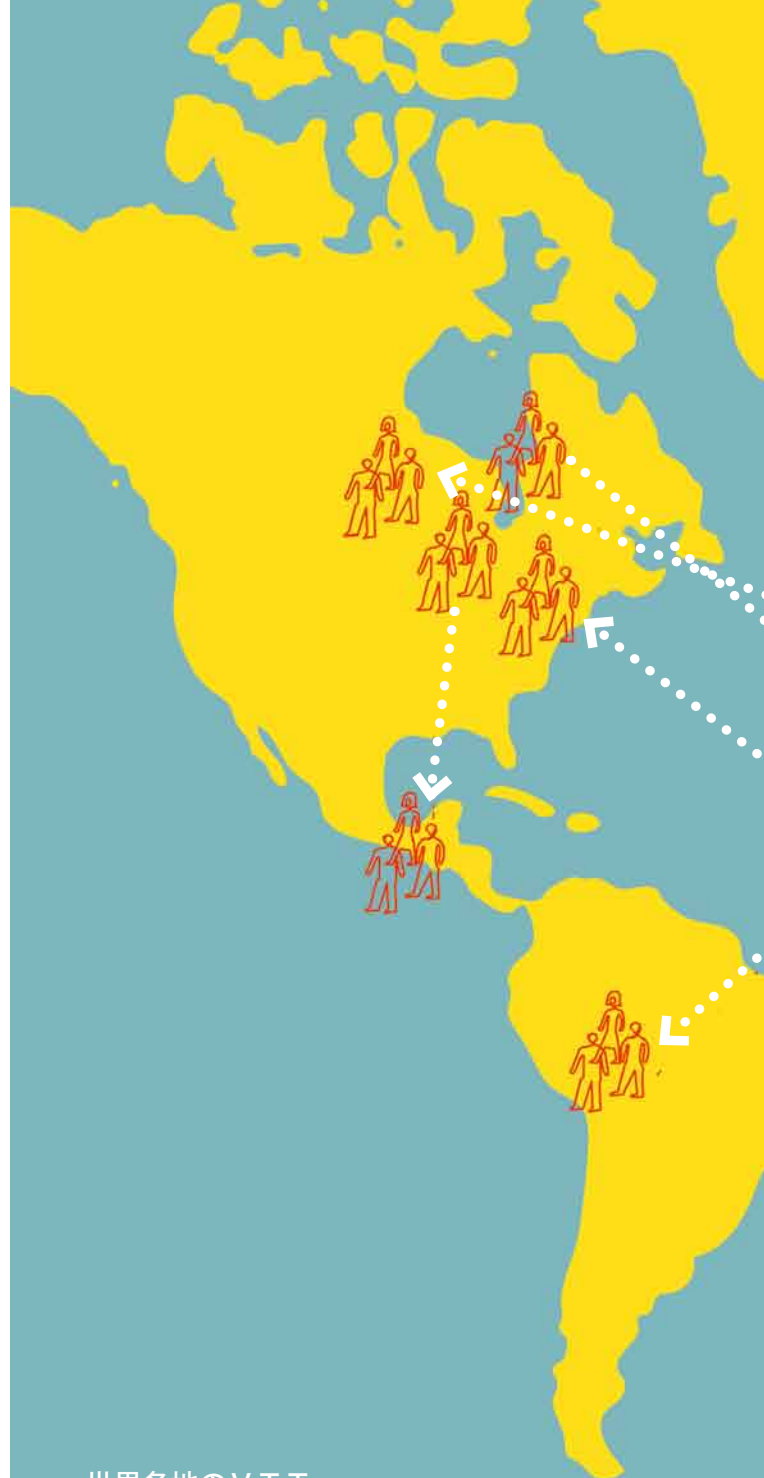
**予算：**3万ドル以上

## パッケージ・グラント

パッケージ・グラントは、ロータリーの戦略パートナーの協力の下に実施されます。戦略パートナーが活動範囲を決定し、現地の職業人との関係を築き、活動の成果が持続可能なものとなるよう手配します。ロータリアンは、特定の専門スキルを持ったロータリアンとロータリアン以外の人から成るチームを結成します。例えば、戦略パートナーであるマーシーシップスとの活動では、ロータリアンが医師や看護師から成るチームを派遣し、現地で手術を行ったり、医療関係者へのスキル研修を行います。

**チーム構成：**グローバル補助金のV T Tとほぼ同じ。ただし、リーダーはロータリアンであること。

**予算：**ロータリー財団と戦略パートナーが全費用を負担



## 世界各地のV T T

実施国：オーストラリア

援助国：カナダ

補助金の種類：地区補助金

活動・成果：異業種から集まった職業人チームが互いを訪問。青少年のうつ病や自殺問題に取り組むため、治療や支援プログラムの情報交換を実施。

実施国：インド

援助国：イギリス

補助金の種類：グローバル補助金

活動・成果：インドの3地域（ジャワール・モカダ・ピクラムガンディ）で、妊娠中・産後のケアにあたる産婦人科医や医療関係者に研修を提供。



実施国：ガーナ  
援助国：カナダ  
補助金の種類：グローバル補助金  
活動・成果：医療チームがガーナ北西部を訪れ眼科手術の実施、歯科検診と衛生指導を行ったほか、新生児の死亡率を減らすため看護師や助産師の研修を提供。

実施国：ボリビア  
援助国：ドイツ  
補助金の種類：地区補助金  
活動・成果：医師や看護師を中心としたチームがボリビアを訪問。口蓋裂ややけどの後遺症を患う子どもたちに形成手術を施し、また再生手術について地元の医師に研修を提供。

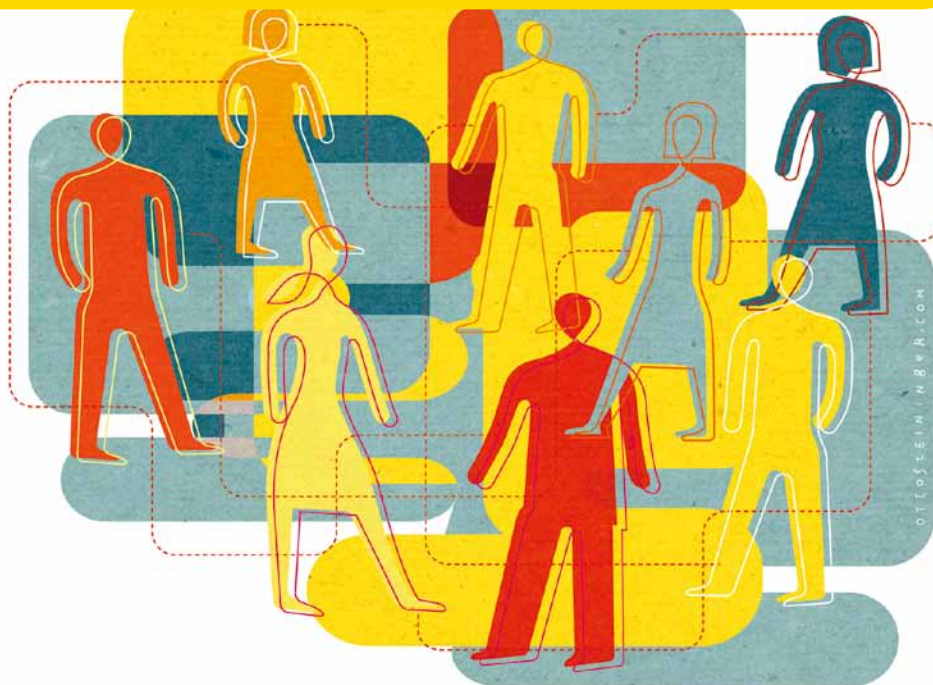
実施国：南アフリカ  
援助国：アメリカ  
補助金の種類：グローバル補助金  
活動・成果：南アフリカ農村地域のチームとアメリカ・コネチカット州都市部のチームが交換訪問。幼児教育のカリキュラム、施設、地域社会の支援、教員のためのオンライン継続教育など、幼児教育のベストプラクティス(最も効果的な方法)を学びあう。

実施国：グアテマラ  
援助国：アメリカ  
補助金の種類：グローバル補助金  
活動・成果：第 6420 地区（アメリカ・イリノイ州）のチームがグアテマラを訪問。非営利団体「Ak' Tenamit」の運営する職業学校にて教員対象の研修を行い、ホスピタリティ産業、食品調理、マーケティング、起業を中心とした持続可能な観光業プログラムについて指導。

## 倫理と職業奉仕

職場やそのほかの場面で、倫理的行動の道しるべとなるのが、「四つのテスト」と「ロータリーの行動規範」です。国際ロータリー職業奉仕委員会の委員長を務めたポール・ネツェル氏は、「高い倫理基準と厚い信頼というロータリーの評判は、若い人の参加を促す上で重要な財産」と話します。職業奉仕を実践する方法をいくつか紹介します。

- **時間を割いて話し合う** 「四つのテスト」と「ロータリーの行動規範」の重要性を話し合う場を設ける。新会員には必ず、ロータリーの基本理念となるこれらの概念を紹介する。
- **ワークショップを開く** 地元のビジネスリーダーを招いて、職場における倫理についてのワークショップを開く。実践的なスキルを学べるよう、倫理に関する事例演習やオープンディスカッションを取り入れる。
- **表彰する** 地域社会において、また従業員や顧客に対して、高い倫理基準を保っている事業や職業人を表彰する。
- **作文・スピーチコンテストを主催する** 若者や青少年を対象とした、「四つのテスト」の大切さに関する作文・スピーチコンテストを開く。



## ロータリー親睦活動グループでネットワークを広げよう

同業のロータリアンと知り合いになりませんか。以下のロータリー親睦活動グループは特定の職業を中心に集まり、情報交換や親睦・交流を行っています。

Rotarian Doctors Fellowship (医師)

Fellowship of Rotarian Editors and Publishers (編集者・出版者)

Honorary Consuls' Fellowship of Rotarians (名誉領事)

Vocational Fellowship of Law (弁護士)

Police/Law Enforcement Professionals Fellowship of Rotarians (警察)

International Fellowship of Travel Agents (旅行代理業)

Fellowship of Literacy Providers (識字教育)

上記グループの詳細や、そのほかのグループについては [www.rotary.org/ja/fellowships](http://www.rotary.org/ja/fellowships) をご覧ください。